

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	京丹後市 丹後地域家庭教育支援チーム (呼称:ほんわか倶楽部たんご)
活動開始年度	平成25年度
活動拠点	京丹後市丹後地域公民館
活動範囲	丹後中学校区
活動財源	<input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u> 5 </u> 人 子育て経験者 5人
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() 保育所・幼稚園・小中学校等での子育て交流会 子育てルーム「ほんわかルーム」 子育て支援センターでの高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 小学校での手紙で結ぶ家族の絆事業 子育て相談室 家庭教育支援チームだよりの発行「ほんわか」 家庭教育支援チーム定例会
活動の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて保護者に考えていただく機会を作ることで、他の親と「子育てについて交流する意義」を感じてもらえている。 ・親子で楽しめる体操や遊びについては参加者が多くあり、親子のふれ合い促進とともに親同士の語らいの場としての機能も果たしている。 ・定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、その機会を自主研修の場として活用し、家庭教育支援者としての力量アップにつながっている。サポーターメンバーの中には専門的な技術を持っておられる方もあり、互いに刺激し合いながら活動している。

活動において苦労した点や課題	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てサポーターの増員が必要であるが苦慮している。 ・またこのような場に参加されず、家庭で一人子育てに悩む家庭・保護者の把握やその支援について、当チームで何ができるかが大きな課題。
今後の活動目標	<ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの確保(増加)と育成。 ・事業実施の際、保護者同士の声掛け、また周知の仕方など、別の側面からの仕組みづくりを考えていく。
問合せ先	<p>(部署・氏名等)京丹後市教育委員会事務局 社会教育課 丹後地域公民館 (TEL)0772-69-0664 (E-mail)tango-komin@city.kyotango.lg.jp</p>